理事会等の開催報告

令和7年3月14日（金）第7回理事会（Web）

審議事項

1. 令和7年度山形県看護協会事業計画（案）について……〈承認〉
2. 令和7年度収支予算（案）について……〈承認〉
3. 令和7年度4支部事業計画（案）・予算（案）について……〈承認〉
4. 令和7年度山形県看護協会教育研修一覧（案）について……〈承認〉
5. 令和7年度山形県看護協会看護功労者表彰並びに永年会員表彰候補者（案）について…〈承認〉
6. 令和7年度山形県看護協会通常総会及び職能合同研修会プログラム（案）について…〈承認〉
7. 令和7年度山形県看護協会事業スケジュール（案）について……〈承認〉
8. 令和7年度山形県看護協会職能・常任・学会・認定委員会の委員選出（案）について…〈承認〉
9. 公益社団法人山形県看護協会定款の改正（案）について ……〈承認〉
10. 公益社団法人山形県看護協会定款細則の改正（案）について……〈承認〉
11. 公益社団法人山形県看護協会育児・介護休業等に関する規則の一部改正（案）について…〈承認〉
12. 公益社団法人山形県看護協会訪問看護ステーション職員給与規程の改正について …〈承認〉
13. 公益社団法人山形県看護協会図書室運営規則の改正（案）について…〈承認〉
14. 令和7年度公益社団法人山形県看護協会会館建設積立金資金運用計画（案）について …〈承認〉
15. 公益社団法人山形県看護協会会計規程の改正（案）について……〈承認〉
16. 公益社団法人山形県看護協会有価証券運用規程（案）について ……〈承認〉
17. 理事会で承認する有価証券の取得及び処分の上限金額（案）について …〈承認〉
18. 公益社団法人山形県看護協会事務局の組織改正（案）について……〈承認〉

令和７年２月～５月の山形県看護協会事業実施状況

令和7年　2月17日(月) 山形県看護連盟・山形県看護協会合同施設訪問
令和7年　2月25日(火) 助産師活用推進協議会
令和7年　3月　4日(火) 西北村山地域看護力連携会事務局会議
令和7年　3月　6日(木) 訪問看護担い手創出事業報告会
令和7年　3月14日(金) 第7回理事会
令和7年　3月19日(水) 東南村山地域施設等看護管理者ネットワーク会
令和7年　4月15日(火) 防災訓練及び出前講座
令和7年　4月24日(木) 訪問看護総合支援センター、連絡協議会合同会議
令和7年　5月16日(金) 監査
令和7年　5月26日(月) 第1回理事会、日本看護協会代議員・予備代議員等研修会

わたしの自慢

テーマ　**おすすめグルメ**

お家でお花見茶会

次号山形いぶき7月号のテーマは
『おすすめスポット』
写真にコメントを添えて右記二次元コードまたは下記にお送りください。ご応募いただいた方にはプレゼントを差し上げます。ご応募お待ちしております。

応募締切
6月30日（月）

【送信先】Email：somu@nurse-yamagata.or.jp

山形いぶき第168号（R7.1月号）の感想・印象に残った記事

アンケートにご回答いただきありがとうございました。
今後の「山形いぶき」作成に活かしてまいります。

1 新春企画「医療従事者として働く親子・兄弟姉妹・夫婦」
家族の存在が心の支えになっていることに胸が温かくなった。
仕事の悩みを話せる家族の存在が心強い。
自分も将来、娘と一緒に載れたら…と夢を持てた。
普段聞けない看護師さんたちの胸の内を知ることができた。 等

2 山形県看護研究学会「ウェルビーイングな未来の実現へ」
自分を慈しむことの大切さに改めて気づかされた。 等

3 看護師職能委員会Ⅱだより
人員不足と医療の進歩のギャップに直面した経験から、今後の課題解決に期待。 等

4 SNSについての事例発表
色々なSNSを使い配信していることを知らなかった。
投稿内容が親しみやすくてよかった。

★山形いぶき第168号のクイズの答え：8つ

「山形いぶき７月号」表紙写真募集！

季節を感じる風景や心に残る一瞬を
広報誌の表紙にしませんか？

採用された方にはうれしいプレゼントも♪

ご応募お待ちしてます！

応募締切　6月30日（月）
応募資格　山形県看護協会 会員

ご応募はこちらから

かんごちゃん

編集後記

5月に入り新緑が鮮やかな季節となりました。新人看護師さんは職場の雰囲気にも慣れてきた頃でしょうか？不安や迷いを抱えながら日々頑張っている方も多いことでしょう。その頑張りが看護の楽しさに繋がる日がきます。自分の心身をいたわり自然に触れたり美味しいものを食べたりとストレス発散しながら元気に働いていきましょう。

広報委員会

山形いぶき 第169号 編集／広報委員会 発行／令和７年５月31日 公益社団法人山形県看護協会 〒990-2473 山形市松栄1-5-45（アルカディアソフトパーク山形内）TEL023-685-8033

山形いぶき

vol.169
令和7年5月

YNA　夢・ナーシング・愛

（広報委員　撮影）

（山形県かんごちゃん）

写真募集中!!
くわしくは
P.4をみてね！

TOPICS

◆令和７年度通常総会特集号（別冊）

【P.2】令和７年度通常総会開催にあたって
春の叙勲受章者・日本看護協会名誉会員・日本看護協会長表彰者紹介
【P.3】看護師職能委員会Ⅰ「タスクシフト/シェア調査結果」
【P.4】理事会等報告、わたしの自慢

令和7年度日本看護協会通常総会 全国職能別交流集会
- 期 日：令和7年6月11日(水)・12日(木)
- 会 場：幕張メッセ(千葉県)

令和7年度山形県看護協会通常総会 職能合同研修会
- 期 日：令和7年6月20日(金)
- 会 場：山形県看護協会会館

令和7年度　会員数（5月現在）

保健師	272
助産師	343
看護師	6,556
准看護師	106
計	7,277

公益社団法人 山形県看護協会

ホームページ
www.nurse-yamagata.or.jp
山形県看護協会

山形県看護協会
LINE公式
アカウント

令和７年度通常総会の開催にあたって

公益社団法人山形県看護協会　会長　若月　裕子

新緑がまぶしい季節となりました。 新しい体制・役割でスタートされたことと思います。

日頃より、皆さまには協会事業へのご理解、ご支援を賜り感謝を申し上げます。

ポストコロナ後も新たな課題に直面されながら、適切な医療・看護の提供へご尽力されていることに敬意を表します。

また、昨年7月に最上地域・庄内地域で大雨災害が発生し、被害に遭われた皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。 昨今、自然災害や感染症により人々の生命や生活が脅かされる状況が続いており、平時からの健康危機への備えを強化していくことが必要になります。

さて、日本看護協会では、2015年6月に看護の将来ビジョンとして、「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」を掲げました。そして、2025年までの10年間、看護職ひとり一人がそれぞれの立場で“医療”と“生活”の両方の視点を持った看護を提供されてきたことと思います。昨年度は、2023年から引き続き地域包括ケアシステムの推進に向けた“地域とつながる看護実践”研修を開催しました。多職種を交えた顔の見える関係づくりの研修会が県内４地域で開催され、多くの看護職にご参加頂きありがとうございました。宇都宮宏子先生と協会理事と共に参加し、地域に根差した看護の実践を直接お聴きでき、素敵な看護をしていることが感じられとても嬉しく感動しました。

6月開催の日本看護協会総会では、2040年を見据えた新たな将来ビジョンが示される予定です。これからの医療分野では、テクノロジーの技術を活用して、予防事業、リハビリ事業、オンライン診療、ビッグデーター活用など、「多角化」「個別化」「主体化」が進んでいくと予想され、人口減少・高齢化を背景とした課題をも解決しながら進められるものと期待ができます。しかし、人間にしかできない、さらに看護職にしかできないこと、『患者さんに寄り添いあたたかな看護を提供すること』を大切にしていただきたいと思います。

今年度も、県民の健康の増進に寄与し、皆さんの看護の力を発揮していきましょう！

結びに、会員の皆様のご多幸とご健勝を祈念いたしまして、令和7年度山形県看護協会通常総会に向けてのご挨拶とさせていただきます。協会では、職員一同看護職の活躍についてSNSで情報発信してまいります。今年度もどうぞ宜しくお願いいたします。

栄えある受章おめでとうございます

春の叙勲

瑞宝双光章

元東北中央病院 看護部長
布施　美子 様

瑞宝単光章

元米沢市立病院 看護部次長
佐々香代子 様

日本看護協会名誉会員

元公益社団法人山形県看護協会 会長
川村　良子 様

日本看護協会会長表彰

公益社団法人山形県看護協会 常任理事
菅野　弘美 様

タスクシフト／シェアに関する調査

看護師職能委員会Ⅰでは、山形県内病院におけるタスクシフト／シェアについて、現状を把握し、委員会活動の基礎資料及び施策に活用するため、R5年度（67病院）、R6年度（66病院）にアンケート調査を実施しました。調査結果の一部を掲載しています。詳細は協会ホームページをご覧ください。

令和５年度調査結果

1. 回答58施設（回答率86.6%）

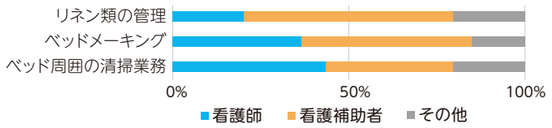
2.「タスクシフト／シェアに関するガイドブック及び活用ガイド」を知っているか

3. タスクシフト／シェアに関する委員会の有無

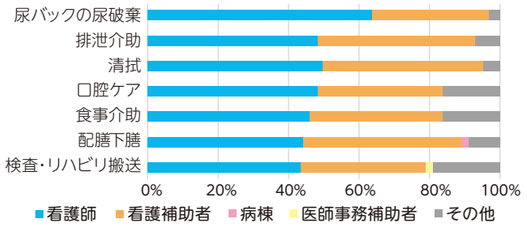
4. タスクシフト／シェアを行う際の教育及び研修の有無

5. 看護補助者へのタスククシフト／シェア状況

1）周辺業務（生活環境）



2）直接ケア（生活環境に関わる業務）



6. 課題と今後の検討事項について

・タスクシフト／シェアについて正しい知識と理解を得るための教育体制の構築
・他職種の共通認識によるチーム作りと組織全体での取組み
・タスクシフト／シェアに向けた業務整理と、他職種間での業務内容の検討
・看護の専門性を発揮できるよう多職種との業務分担の拡充
・看護補助者の業務負担軽減のための業務整理

【アンケート調査に関わった看護師職能Ⅰ委員】

丸山邦委員長・大原千代美・高久由加・加藤匠・木村典子（R4）、笹原真樹・今野幸子・矢島理江（R4・5）、加藤美津樹（R4・5・6）、小松恭子委員長・村岡さゆり・渡邊修・小松史子（R5・6）、齋藤恵美・渡部幸子・堀正浩（R6）

設問の内容検討、実施、集計お疲れ様でした。

令和６年度調査結果

1. 回答53施設（回答率80.3%）

2. タスクシフト／シェアに関する委員会会議の有無（n＝53）

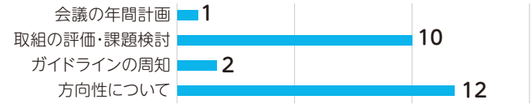
3. タスクシフト／シェアに関する委員会がない38施設への調査
今後、委員会やチームでの検討を考えているか

4. タスクシフト／シェアに関する委員会がある15施設への調査

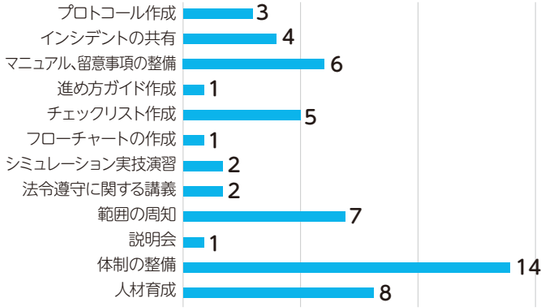
1）医療安全管理に係る職員がメンバーにいるか

2）タスクシフト／シェアの委員会開催回数について

3）委員会で話し合われる内容について



4）安全上の管理に関する取り組みについて　（複数回答）



5. 課題と今後の検討事項について

・タスクシフト／シェアの目的や根拠を理解せず業務を単にタスクすることで発生するリスクの抽出および、法に基づいた安全上のルールとシステム作り
・人材確保、職員のタスクシフト／シェアの理解と教育体制
・タスクシフト／シェアを病院全体で考える組織文化の醸成
・各分野での業務範囲の把握と周知、業務の責任所在の明確化